

趣意書

「武蔵野美術大学建築学科 竹山実賞」

本学名誉教授、竹山実先生の御意志のもと、先生より御芳志を賜り、武蔵野美術大学造形学部建築学科では、本年度も「武蔵野美術大学建築学科 竹山実賞」を実施する運びとなりました。本賞は本学建築学科卒業生および大学院建築コース修了生の優れた建築作品に対し、先生ご自身の選定により、授与される賞です。

先生は、本学建築学科創設当時より、継続して40年にわたり建築教育を支えてこられましたが、2004年3月に退任、名誉教授になられました。40年前専任教員に就任された当時から、学生の指導にあたられながら新鋭の建築家としてめざましく活躍され、都市の文脈に新たな刺激を与える作品群を世に問い、いまでも活躍されています。一番館、二番館、晴海客船ターミナル、横浜市北部斎場などなど、それぞれの立地にかなう建築のあり方は、教えを受けた卒業生にとっても、オリジナリティ溢れる貴重な作品群です。

建築の新たな世界を開く設計を、教育の場でも問われた先生にふさわしい賞として、「武蔵野美術大学建築学科 竹山実賞」が、将来の可能性ある受賞者を世に送りつづけることを願っています。

武蔵野美術大学造形学部 建築学科主任 源 愛日児
武蔵野美術大学日月会 日月会会長 更田 邦彦

2010年度「武蔵野美術大学建築学科 竹山実賞」募集要項

「武蔵野美術大学建築学科 竹山実賞」は武蔵野美術大学建築学科の開設当初から教鞭をとられ、同時にオリジナリティー溢れる建築作品で大きな業績を残された竹山実先生を記念する賞です。第7回の作品募集を下記の要領にしたがって行います。広く各地で活躍されている卒業生諸氏の参加を期待します。

◇賞の対象

武蔵野美術大学建築学科卒業生による、卒業後の建築作品（実作に限らず、コンペやプロポーザル、その他の計画案を含む）の中から、オリジナリティー溢れる建築作品に与えられる作品賞です（共同作品も可）。組織に属して制作した作品については所属長の了解を得てください。

◇応募資格

武蔵野美術大学建築学科を卒業した者、大学院建築コースを修了した者。

◇応募方法

郵送で下記の審査事務局へお送り下さい。

◇応募締切

2010年12月6日 [月] (必着)

◇応募資料

応募申込書：建築学科のホームページから書式をダウンロードして下さい。

作品資料：A3サイズ3枚程度とし、他に掲載したものでも可（応募資料は返却しません）。

応募作品の理解に参考になる資料があれば、適宜同封して下さい。

◇表彰

賞は「武蔵野美術大学建築学科 竹山実賞」と称し、賞状、賞金（20万円）を授与します。1件を原則とします。

◇賞の発表

2010年12月下旬、ホームページに掲載し、本人と校友会および日月会に直接通知します。

表彰式は2011年1月22日（土）に武蔵野美術大学（鷹の台）にて行います。

◇審査委員（敬称略）

竹山実（武蔵野美術大学名誉教授／竹山実建築総合研究所）

◇事務局・宛先連絡先

〒187-8505 東京都小平市小川町1-736

武蔵野美術大学造形学部 建築学科研究室

「武蔵野美術大学建築学科 竹山実賞」審査事務局

TEL 042-342-6067（代表） 建築学科ホームページ URL <http://www.arc.musabi.ac.jp>

担当：源愛日児（主任教授）、布施茂（教授）、長嶋誠（助手）

◇主催 武蔵野美術大学造形学部建築学科

共催 武蔵野美術大学日月会（武蔵野美術大学建築学科同窓会）

後援 武蔵野美術大学校友会

2010 年度「武蔵野美術大学建築学科 竹山実賞」応募用紙

整理番号

◇応募作品

作品名
作品所在地
制作年月日

◇応募者の氏名

氏名	(フリガナ)	
卒業年	年 (学部・大学院)、在学時のゼミ (スタジオ)	
現在の所属、または職業		
連絡先住所 〒		
TEL	FAX	e-mail

応募を希望する場合は上記太枠線内に必要事項をもれなくご記入いただいた上、作品資料 (A3 サイズ 3 枚程度) と共に下記審査事務局宛に郵送にてお送り下さい。

◇締切り：2010 年 12 月 6 日 (月) 必着

◇ 審査事務局

〒187-8505 東京都小平市小川町 1-736

武蔵野美術大学造形学部 建築学科研究室

「武蔵野美術大学建築学科 竹山実賞」審査事務局

TEL 042-342-6067 (代表)